七十五歳に引き下げ
老人福祉には大幅な増額

高齢者の医療扶助

歳出　市民会館は初年度のことでもあり、四十八年度完成を目途として委託料を含めて七千五百万円としました。

高齢者の医療扶助は現在七十七歳以上の人を対象としていましたが、四十七年度からは七十五歳以上とすることにしました。

ねたきり老人に対しては、重要課題としていろいろの施策を考えておりますが、このたびはこれら老人のうち「ひとり暮らし」のかたがたについて付近のみなさんの協力を得て、時々見回り、訪問をお願いし、介護に当たったり、激励のための声援をお願いしたいと十二万円の経費を計上しましたが、その実効を見きわめたうえでさらに適切な処置を講じたい所存です。

次に保育所の問題ですが、四十七年度は入所希望者の全員入所を計画しこれに要する保母、定数の増員を含む条例改正や必要費用を計画しました。なお、へき地保育所には保母の給与改定による平年度化を含め、事業委託費として十か所分一千五百二十三万三千円を計上しました。

保健衛生については各種予防衛生費用の増額や成人病検診の普及、老人予防検診の無料化などに努める処置とし、また任意予防接種については、昨年度日本脳炎第一回分を無料としましたが、四十七年度では日本脳炎予防接種全部を無料とすることにしました。これに要する歳入不足額は二百万二千円の見込みです。

日本脳炎の予防接種はすべて無料に

次にごみ焼却施設では一部老朽化しつつあるので、今回は一応応急補修を行なうこととし四百五十万円を計上、し尿処理についても、公共下水道事業の進展による水洗便所方式の一般化を考慮しながら応急的な施設の補修をしたい考えです。

労働費関係のうち、勤労者が住宅を建設するため労金新津支店から融資を受けた場合、市内に建設する市民に対し〇・五%の利子補給を行なうこととし、その必要見込み額五十三万円としました。

七日町線から金沢町県道へ 農道を舗装

また、農林費のうち農業規模拡大のための資金に対する貸し付けのための予託額は昨年度と同じく二千五百万円としましたが、水稲などの防除薬費は二〇%増の百八十万円、農業近代化資金の利子補給は十五万円増の百四十五万円、市単独事業補助費は一〇%増の二百二十万円としました。

工事関係では、下興野農道舗装事業第一期分として県道新津—新発田線と市道七日町線の間六百六十三メートル、九百三十五万円とし、また、県単金屋—堤間の用排水路改修事業費は二百五十四万三千円を計上しました。

小規模商工業者に資金を融資 秋葉山に遊歩道も

商工関係の産業育成資金は、四十七年度は県からの借り入れは一千万円を要請し、市で千五百万円をプラスして、さらにドルショックによる対象二百万円を含めて二千七百万円としました。このうちには、小規模業者に対し二十万円を限度とし二十四か月間貸し付けの制度を設けて業者の育成をはかりたい所存です。また、アーケード設置など商店街近代化資金としての予託は、四十六年度同様四千四百万円とし、すでに完成した駅前、新光・中央の各商店街のアーケード建設に対し、それぞれ五十万、百万円を補助したい考えです。

秋葉山一帯の公園化については、認可がおりしだい追加予算に計上する考えで、また、観光開発としては、遊歩道の計画を立て、四十七年度は秋葉湖、熊沢公園付近の開設を考えて、その所要額二百六十万円を計上しました。なお、夏まつり行事については、関係団体との協議が進み、具体化をみた上で次の議会に追加予算をお願いする考えです。

将来の都市排水 基本構想を計画

建設工事関係では、公共下水道事業費として国に申請した第一年度の額として一億四千三百三十万三千円としました。また、市全域にわたる都市排水の実態を調査し、将来の排水計画の基本構想や計画をはかり、あわせて第一期の中部地域の公共下水道工事の設計調査を含めて、その所要額一千五百三十五万円を計上しました。市道舗装工事では、四十六年度より一千八百万円増の五千八百万円とし、ほかに街路事業として西大通りの舗装費用一千四百二十三万二千円を見込み、道路新設改良費は側溝工事を始め交通安全施設工事を含め二千二百五十万円を計上しました。橋りょう関係では、四十七年度に完了する鉱盛橋架替えを主として一千二百万円を見込み、豊年橋架替え工事費の負担金六百一万一千円を計上しました。なお、各方面から強い要望のある小型グレーダー購入のため三百三十万円を予定し、各地域の道路補修に活用したいと思います。

言語障害 特殊学級を開設

教育関係では、四十六年度から計画した机、椅子の全面的入れ替えも引き続き行ない、その所要額五百四十一万円、またストーブの石油ストーブ化も継続して実施することとして二百六十七万円を見込みました。なお、教育費も父兄負担軽減費も二百八万八千円を計上しました。学校建設費としては、満日小の校舎の改築、小合中、新関中の体育館の増築、第四幼の移築などの工事を計画しこれに要する費用二千七百七十一万六千円を計上しました。また、学校無人化事業として消防法による火災報知施設費としては一千二百九十万円、備品費として百八十一万三千円を見込みました。さらに重大問題とされている言語障害児童を教育する言語学級の設置を四十六年度から計画していましたが、いよいよ四十七年度に開設することとし、教室の整備、備品の購入などのため三百四十四万円を計上しました。

次に市内高校の整備について、両高校からその寄付を毎年強く要望されており、諸般の事情を考慮して新津高校へは二百万円（要請は五百八十七万円）、工業高校には三百一万一千円（要請は一千百四十三万八千円）を寄付することとし、その額を計上しました。

なお、人件費については六億九千九百四十九万七千円となり、四十六年度当初予算に対し一二・九%増となり、四十六年度最終見込みの一・一%増となりましたが、いずれ四十七年度の定数増や給与改定を考えると、さらに一〇%前後の増加を必要とするのではないかと思われます。

以上、歳出も二十億六千六百二十万円と策定しましたが、今後も相当追加の必要も予想されますので、さらに財源の検討や歳出の合理化に検討を加え、諸種の事業遂行と財政の健全化をはかりたい所存です。

保険料の増額を押える
県下二十市の平均数値に

＜国保特別会計＞

歳入、歳出とも、総額三億五千八百五万円と定めました。

前年度当初予算に比べ二千七百七十六万一千円の増額となりますが、これは、市民の国保に対する理解が深まり、早期受診、早期治療による健康保持につとめられた結果受診率の上昇によるものです。さらには、今年二月から、医療費の一二%の値上げが決まり、療養給付費の増加も、おもなものであって、このほかにも、葬祭費の一千円アップや、助産費の値上げ分の平年度による増加など、保険給付費では、一千四百八十六万六千円の増加となりました。

歳入予算の策定にあたっては、国・県補助金の財源を極力探究し、保険料の増額をできるだけ押えました。この結果、年額一世帯当たり、二万一千六百八十四円、被保険者一人当たり、六千二百十二円となり、県下二十市の平均数値とほぼ同額にとどめました。

なお、保険料の限度額についても、多年にわたり、六万円に押えてきましたが、所得増と、給付費が、年年伸びてきたことから、四十七年度から八万円に引き上げ、国保財政の健全化に努めたい所存です。

＜土地取得特別会計＞

四十六年度末の土地開発基金の運用残見込額、六千九百六十九万六千円を借り入れて、現在、国鉄に申請中の、金沢町地内の国鉄宿舎跡地のほか、公共用地の先行取得費として計上しました。

合理的健全運営に努力
浄水能力はかり減圧解消も

＜水道事業特別会計＞

収益的収入二億三千九百九十二万一千円、同支出二億一千五百七十六万一千円、資本的収入九千五百万円、同支出一億四千九十万二千円としました。

収益的収支は、二億四千百六十万円の収益を見込みましたが、予想される職員の給与改定予算を計上していないなど、今後の所要財源の調達も必要であり、また、収益についても、万全を期しがたいものがありましても料金改定にあたり作成した収支計画における繰越損失の解消目標は、おおむね達成できるみとおしです。

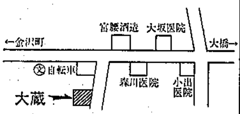
拡張事業については、施設の水需要の推移や、安全性確保、原水の水質低下などに対応する事業を逐次、実施するという基本構想に立って、本年度は、高濁度時における浄水能力をはかり、前塩素処理によって、鉄やマンガンを除去するために沈砂池一池を新設し、また、減圧や、赤水対策のための配管敷設、パイプランニングをするなど、各種の事業遂行のため、建設改良工事費として、九千五百五十万円を計上し、その財源として、起債九千五百万円を見込みました。

このほか、進行中の阿賀野川改修計画で、中新田浄水場の施設の一部が堤防敷にかかることから取水塔などの主要施設が移設を余儀なくされる見込みですので、この機会に、満願寺浄水場に統合することが最も効率的であるとの観点に立って、第五次拡張計画の変更認可を受ける準備も含め、申請書の作成と施設の設計を専門家に依頼するために要する経費として、三百万円を計上しました。

なお、本年度予算においても、十分に経済性を考え、今後とも、財源の配分には留意し、極力資金の増成をはかるほか、能率的、合理的運営を行なうよう、いっそうの努力をしなければならないと考えています。

—お金を貸します—

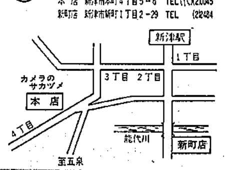
☆ご希望の方は今すぐ→3－0358番へ
☆保証人不用・サラリーマン優遇
☆返済方法は月賦ですから非常に便利です



㈱　大　蔵
☆新津営業所　新町1丁目12－15・TEL(3)0358
☆本社　三条市一の木戸1484・TEL 02563-2-2507

表具
鈴木一心堂
一級技能士 訓練指導員　鈴木正義
本町三 ☎ 2-2035

歓迎……カメラの10ヶ月払い
県内最大のカメラ専門店
カラースタジオ完備
カメラのサカヅメ
本店　新津市本町4丁目5－6　TEL(代)(2)0045
新町店　新津市新町1丁目2－29　TEL (2)2484



新入生募集
…洋　裁…
▶昼夜間いつでも入学できます
▶個人教授いたしますのでお好きなものからお作りください
新津ドレスメーカー
保科礼子
普道町2　TEL (2)－3066